

アル・アクサ洪水第466日目：イスラエルによるジェニン空爆で多数の死傷者 | ガザ停戦迫る

The Palestine Chronicle、2025年1月14日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

*アル・ジャジーラの医療筋への取材で、今日明け方からのイスラエルの空爆で死亡したパレスチナ人は、ハーン・ユーニスの12人を含め、20人であった。

*次期大統領トランプは、交渉はほぼまとまったと『ニュースマックス』に語った。

*ガザ保健省によれば、2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は46,645人で、負傷者は110,012人となった。

最新情報

1月15日 5:12am (パレスチナ時間)

*パレスチナ・メディア：ヌセイラト難民キャンプ内のアパートへのイスラエルの空爆で数人のパレスチナ人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のブレイジ難民キャンプ内の民家へのイスラエルの空爆で家族3人が死亡した。

1月15日 2:56am

*パレスチナ・メディア：医療筋は昨日早朝からのイスラエル軍のガザ回廊各地への空爆で死亡したパレスチナ人の数は63人であると発表した。

*パレスチナ・メディア：ガザ市西部のシェイフ・ラドワーン地区のアル・アヒリ・クラブに避難している避難民への空爆の後、数人の死亡者と負傷者が出たことが報告された。

1月15日 1:10am

*イスラエル・メディア：チャンネル12は、政治的当局が関係各方面にハマスとの交渉が1～2日のうちにまとまる可能性があり、国内で騒動が起きるかもしれないので、警戒態勢を保つと指示したと、伝えた。

*アル・アクサ TV: ジェニン行政区の民族・イスラム勢力が、ジェニン難民キャンプの若者6人をイスラエル占領軍が殺害したのに抗議して、今日ゼネストを行うと発表した。

*米国メディア：ABCニュースの取材で、米国高官は、イスラエルとハマスは停戦に関して大まかな点で同意が成立したが、細かい点でまだ交渉が続いていると言った。高官は、ここまで来たのだから、多少の相違点で交渉が潰れることはないと言った。

1月14日 11:52pm

*パレスチナ・メディア：今朝からのイスラエル軍のガザ回廊各地への空爆で死亡したパレスチナ人は57人と、医療筋が発表した。その中には、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市の避難民を収容した家への空爆で死亡した11人も含まれている。

1月14日 11:19pm

*パレスチナ・メディア：イスラエルのジェニン難民キャンプへの空爆の後、5遺体がジェニン公立病院へ持ち込まれた。この空爆で死亡したパレスチナ人は、子ども1人を含んで、6人である。

1月14日 9:54pm

*CBSネットワーク：ハマスとイスラエルはガザ停戦協定の草稿案で同意した。支障なく進めば今週末までに停戦合意が成立する。

*カン：ガザのイスラエル軍の移動計画が進行中で、ネツァリム回廊とフィラデルフィ回廊からも徐々に撤退する。ネツァリム回廊に建設した通信施設などのインフラの解体は約一週間がかかるであろう。交渉が纏まれば軍はラファ検問所から引き揚げる用意をしている。

*ロイター：ハマスの幹部は、イスラエルがまだ撤退予定範囲の地図を示していないので、ハマスはまだ答えを出していないと述べた。

1月14日 8:30pm

*イスラエル議会国家安全保障委員会の委員長：ツヴィカ・フォゲル委員長は「この交渉は危険で、イスラエルは何世代にもわたって後悔することになるだろう。イスラエルの未来に差し迫った脅威を投げかけている」と発言した。

*アル・クッズ旅団：アル・クッズ旅団のジェニン大隊は「パレスチナ人への流血を防ぎ、我々の聖地をユダヤ化し、我々の郷土を冒とくし、我々人民を抑圧する犯罪者占領軍に抵抗する当然の権利を維持することを目的とした問題解決構想に同意する」ことを発表した。この構想はジェニン和解委員会が提案したもので、PA保安隊も受け入れたと言われている。

1月14日 7:52pm

*チャンネル12：「将軍たちの計画」¹の筆頭著者のギオラ・アイランド将軍は、現在のガザ戦争は大失敗だと述べた。戦争目的を達成していないし、今議論しているような合意なら5月段階で出来たはずで、その後120人のイスラエル兵が命を落としたと付言した。

*ハアレツ：イスラエルの7つの病院がガザからの人質を受け入れる準備をしている。

*チャンネル12：ギデオン・サール外務大臣は、捕虜交換は一部の交換ではなくて、段階的に行われると言った。

*チャンネル14：ガザ停戦はレバノン停戦とは異なる。ガザではイスラエル軍に行動の自由はなく、停戦が発効したら両者は直ちに軍事行動をやめる。

¹ ガザ北部の住民に1週間以内に避難することを命じ、残った者を戦闘員とみなし、殺害対象とする。北部への食料、水、燃料、医薬品の流入を阻止する。軍による無期限の占領を主張する計画。

1月14日 6:58 pm

*マアリブ：ガザ周辺のイスラエル領へロケットが飛んでくるし、軍は毎日戦死者の名前を公表しなければならぬ状態では、ハマスを絶滅するという戦争目的はもはや実現できない。このため重点はハマス殲滅から捕虜交換を通じて人質を取り返す方向へ変化した。

*アル・ジャジーラ：シンクタンク大西洋評議会の会議中、米国のアントニー・ブリンケン国務長官をガザ虐殺と議会で嘘をついた責任があるという非難の大合唱に浴びせられた。

*CNN：CNNは一人のイスラエル高官が明らかにしたことを報道した。「イスラエル人を殺害したパレスチナ人も含めて、数百人の囚人を釈放する。ガザでは住民は北部に戻ることが許される。イスラエル軍は、第一段階で、人口が密な地域から引き揚げ始めるが、フィラデルフィ回廊の管理は維持する。ガザ回廊とイスラエルに境目に緩衝地帯を設ける。合意の第二段階と第三段階に関する交渉は1月16日から始める。」

*イスラム聖戦：イスラム聖戦運動は、上級代表団が今晚ドーハに向けて出発して、ガザ停戦合意に関する細々した点のまとめに参加すると発表した。

1月14日 4:32 pm

*イスラエル人質の家族：ハマ스에捕らえられた者の一部が取り残されてる気がする。ネタニヤフは私たちの子どもの何人かを排除する取り決めをしているように思える。全員解放の合意にするべきだ。残る人質を捨てるのであれば、合意の33人の人質解放を、私たちは拒否する。誰も私たちのために語ってくれない。

*イスラエル政府報道官：イスラエルは人質解放を確実にするためにはいかなる代償も覚悟している。まだ詳細は最終的にまとまっていない。

1月14日 3:52 pm

*元イスラエル副首相ハイム・ラモン：軍の短期的な戦術で苦々しい真実を隠すな。軍部も政府も戦争の中心目標を達成しなかった。ハマス統治を潰すことが出来なかった。

*イエディオト・アハロト：停戦でイスラエルは暗い未来となるという評論を掲載。「現実をよく見せる必要はない。交渉合意はイスラエルにとってよくないが、受け入れるしかないのだ。イスラエルは人質になった国民と戦場で危機に晒されている兵士に対して道徳的責任がある。そして、停戦合意草稿に多くのギャップがあることから予測されるように、われわれが暗い未来に直面することは避けられない。15か月間戦争をしたけれど、イスラエル軍はハマスの軍事部門も政治指導部も解体できず、ハマ스에代わるガザ統治者を設置できなかった。我々は高い代償をもたらす合意を成就させようとしている。そんな代償はもっと完全に包括的な解決のために取っておくべきもので、将来の梃子を奪うような部分的解決のために払うものではない。」

*チャンネル14：「現在議論されている合意は非常に危険である。ハマスを蘇らせ、西岸地区とガザのパレスチナ人にハマス勝利のイメージを抱かせる。ハマスの政治的・軍事的再生を助け、新たな戦士の誕生を促すものだ」と評論した。

*ICC（国際刑事裁判所）のカリム・カーン検察官（イエディオト・アハロトの取材で）：カリム・カーンはガザ戦争の捜査に関して、カーンが中東出身であるので利益相反があると異議申し立てをしたが、それを却下するようにICC裁判官に要請した。

*パレスチナ情報源：PA保安隊はジェニン難民キャンプの近くの家屋に放火したと伝えられる。

*カン（イスラエル高官の言葉として）：我々は合意に達するためにあらゆる必要な譲歩をした。我々はガザからの完全撤退となる第二段階の交渉も誠意を以て行う。

*チャンネル13：僅かに技術的な相違が残っているが、本日にガザ停戦が宣言されるであろうと、イスラエル高官が述べた。

*イスラエル・メディア：国家安全保障大臣イタマル・ベン・グヴィルがネタニヤフに辞職せよと要求したことを受けて、ネタニヤフ首相はベザレル・スモトリッチ財務大臣と会って話し合っている。

*アル・ジャジーラ：ジェニン難民キャンプでPA保安隊とレジスタンス戦士の間で銃撃戦があり、一軒の家が火事になった。

*医療筋（ガザ）：今日明け方からのイスラエルのガザ空爆で、パレスチナ人が32人死亡した。そのうち24人はガザ中部と南部のパレスチナ人である。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフの西部でパレスチナ人漁師がイスラエル軍の艦砲射撃で死亡した。

1月14日 2:01 pm

*ガザ保健省：2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は46,645人で、負傷者は110,012人となった。

1月14日 1:52 pm

*ハマス：我々はパレスチナ各派と一連の会議を開き、ドーハ交渉の経過を報告した。各党派の指導者は交渉経過に満足し、次の段階へ移る準備の必要性を強調した。ハマスとパレスチナ党派とは、交渉による合意が最終段階に達するまで、こういう協議を続ける。

1月14日 1:25 pm

*カタール外務省報道官：我々は交渉合意の最終段階にいる。ガザに関するドーハ交渉は前向きで生産的で、今や最終的な詳細を議論している。ガザ停戦でよいニュースを提供できることを望んでいる。我々はハマスとイスラエルの間の不一致の大きな障害を乗り越えてきた。

*アル・ジャジーラ：ヨルダンの外務大臣アイマン・サファディは、「ガザへのイスラエル軍攻撃は今すぐやめるべきだ。ドーハ交渉の成功はその目標に向かう重要な一歩だ。」と述べた。

*イスラエル国防相 イスラエル・カッツ（ロイターの報道）：超正統派が軍隊に統合されるために設定された目標を達成するために、超正統派個人の徴兵を監視するシステムを構築する。兵役を忌避する超正統派には罰則を科し、彼らが学ぶ教育機関にも罰則を科す。我々の目標は、超正統派を初年度に4,800人、2年目に5,700人徴兵することである。

*アル・クッズ旅団：アル・クッズ旅団ジェニン大隊はウム・アル・カサブ山の民家を包囲しようとしたイスラエル軍に銃撃を浴びせて追い払ったと発表した。

*イスラエルの副外務大臣：現在捕虜交換交渉の真最中で、よいニュースが聞けることを期待している。交換の一部として人質33人が解放されるであろう。

*チャンネル12：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は捕虜交換交渉に関して上級ラビたちと集中的な話し合いを行っている。

*イスラエル・ハヨム（スモトリッチ事務所のメンバーの言葉として）：「交渉が纏まれば、数時間以内に辞任警告を発するかどうかと決定する。」

*ガザ政府メディア・オフィス：モハマト・バシ・アッタラミス記者が殺害され、これで記者の死亡者数は204人となった。

*アルジャジーラ：アルジャジーラ特派員は、ガザ北部のジャバリア町でイスラエル軍がパレスチナ人を空爆し、死傷者が出たと伝えた。

*アル・ジャジーラ：医療筋は今朝からのイスラエル軍のガザ空爆で28人が死亡し、そのうち19人がガザ中部と南部のパレスチナ人であったと、アル・ジャジーラに語った。

1月14日 10:29 am

*アル・ジャジーラ：イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣はベザレル・スモトリッチ財務大臣に、ガザ停戦交渉で合意に達したら、自分たちは辞任するとネタニヤフに伝えようと呼びかけた。

*エルサレム・ポスト：土壇場で変化が起きなければ、本日に合意が発表されるだろう。昨日、アクシオスはネタニヤフ首相がフィラデルフィ回廊とネツァリム回廊からの撤退やパレスチナ囚人釈放の新しい条件についての譲歩を了承したという情報筋の発言を伝えていた。

*アル・ジャジーラ：ガザ市東部のアッダラジ地区へのイスラエルの空爆で数人が負傷した。アッダラジは紀元前3千年紀にカナン人が作った世界最古の都市の一つであった。

*アル・ジャジーラ：モハマト・バシ・アッタラミス記者がイスラエル空爆で受けた傷のために死亡した。2023年10月7日以降のイスラエルの戦争マシーンの犠牲になったジャーナリストの数は史上最高で、88のメディアの170人の記者が死亡した。中には家族ともども殺害された例もある。

*ニュースマックス：次期米大統領ドナルド・トランプはニュースマックスに「交渉は最終段階で、たぶん今週末には終わるだろう。そうならなければ、これまでにない大きな問題となるであろう」と語った。双方の口頭合意はほぼ完了したと、トランプは言った。

*イスラエル・メディア：今朝イエメンから飛んできたミサイルを撃墜したが、その破片でイスラエル人の家屋が大きく破損した。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス東部のアバサン・アル・カビラでイスラエルの空爆で女性とその息子が死亡した。

*カン：今朝イエメンからのミサイルをイスラエルの防空システムで撃墜しが、住民が慌てて防空壕に駆け込む騒ぎで11人が負傷した。他に4人がパニック発作になった。

*フーシ派報道官：ヤッフア（テルアビブ）を標的にして12時間で3度目の弾道ミサイル攻撃をしたと、フーシ派報道官が発表した。フーシ派はガザ住民に連帯して2023年10月以降イスラエルへ向けてミサイルやドローンを発射し、さらにイスラエルへ物資を運ぶ紅海とアデン湾の船舶を攻撃してきた。

*アル・ジャジーラ：ガザ市で唯一操業しているガザ・バプティスト病院はイスラエルの爆撃で怪我をした患者でいっぱいになっている。病院は専門医、設備や薬品、燃料の不足で、今にも閉鎖しなければならない状態で、苦闘している。